

コンテンツ創造教育 教材試行レポート

実施校 須崎市立上分小学校
実施科目 図画工作（5年生）



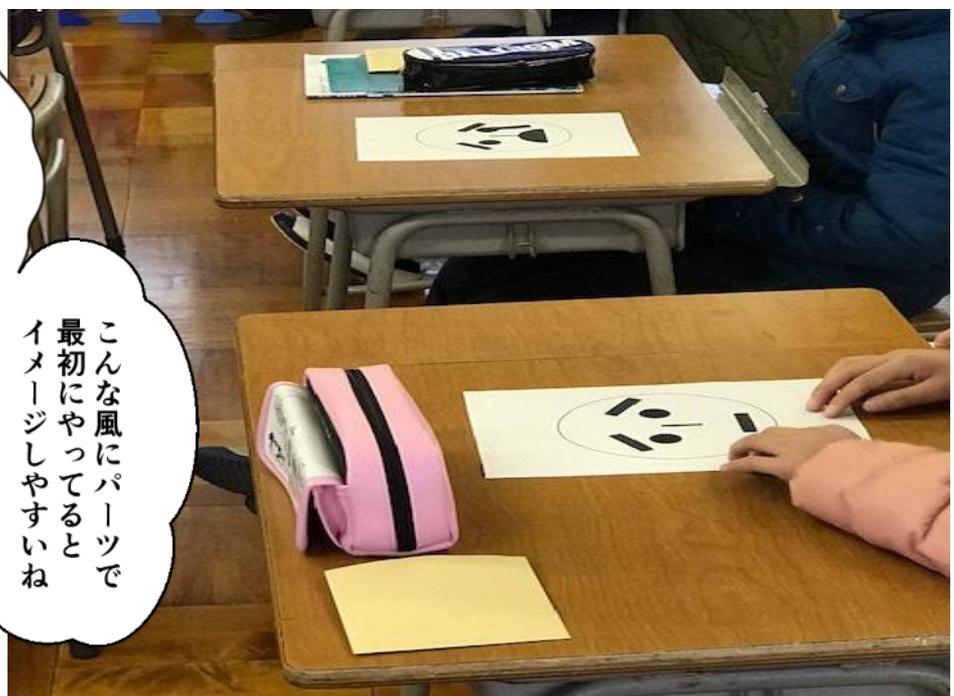
① 授業のねらい

「絵で感情を伝えちゃおう」



② 授業の流れ

・顔の形を書いた紙に教員があらかじめ準備した目や口などのパーツ（長方形と丸）を並べて、「泣く」や「笑う」などの表情毎に組み替える



・次に、パーツで作った表情を参考にワークシートに「笑う」、「泣く」、「怒る」、「驚く」の表情を描き分ける



☆
すごい集中力!

サンプルの表情も
参考にしながら
描いていくよ



・皆が描いたものをそれぞれ見て共有する

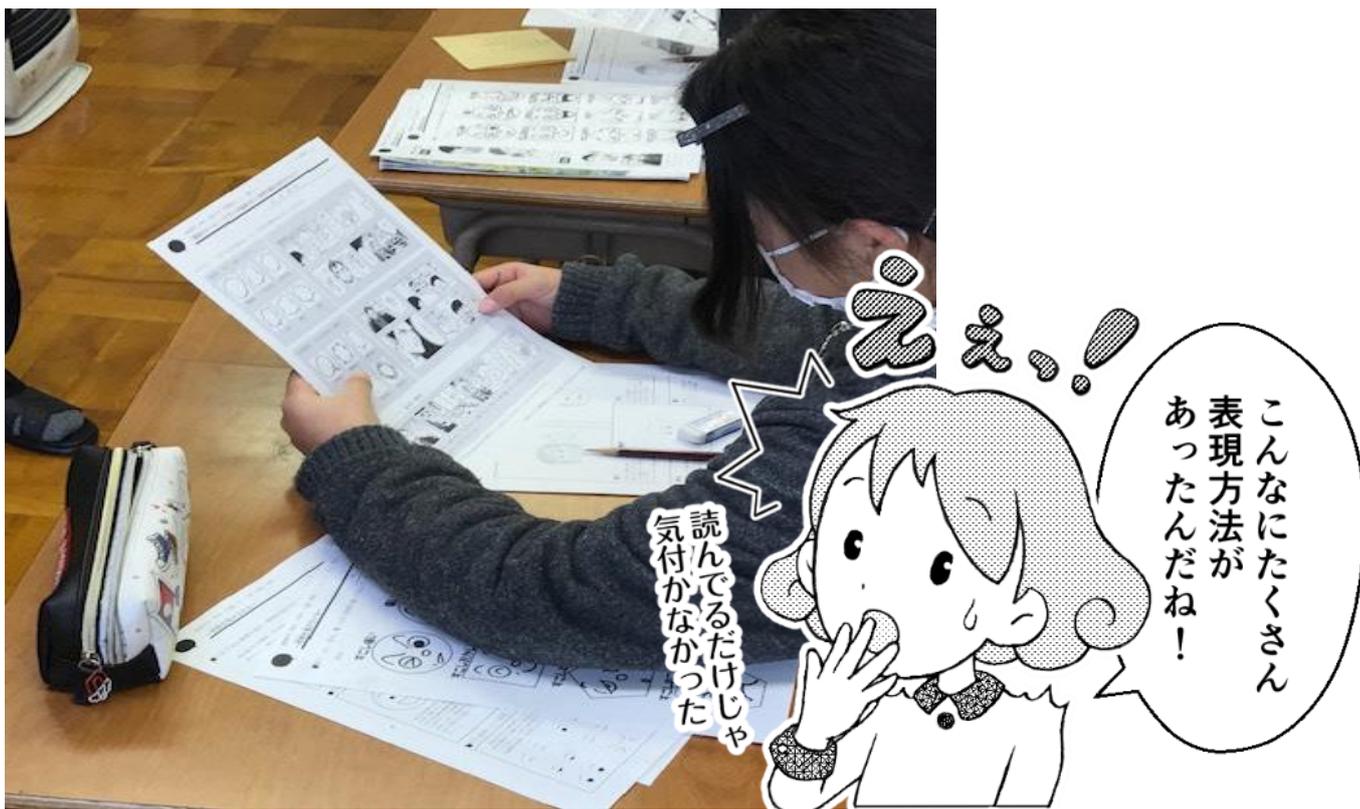


ソワソワ
うずうず

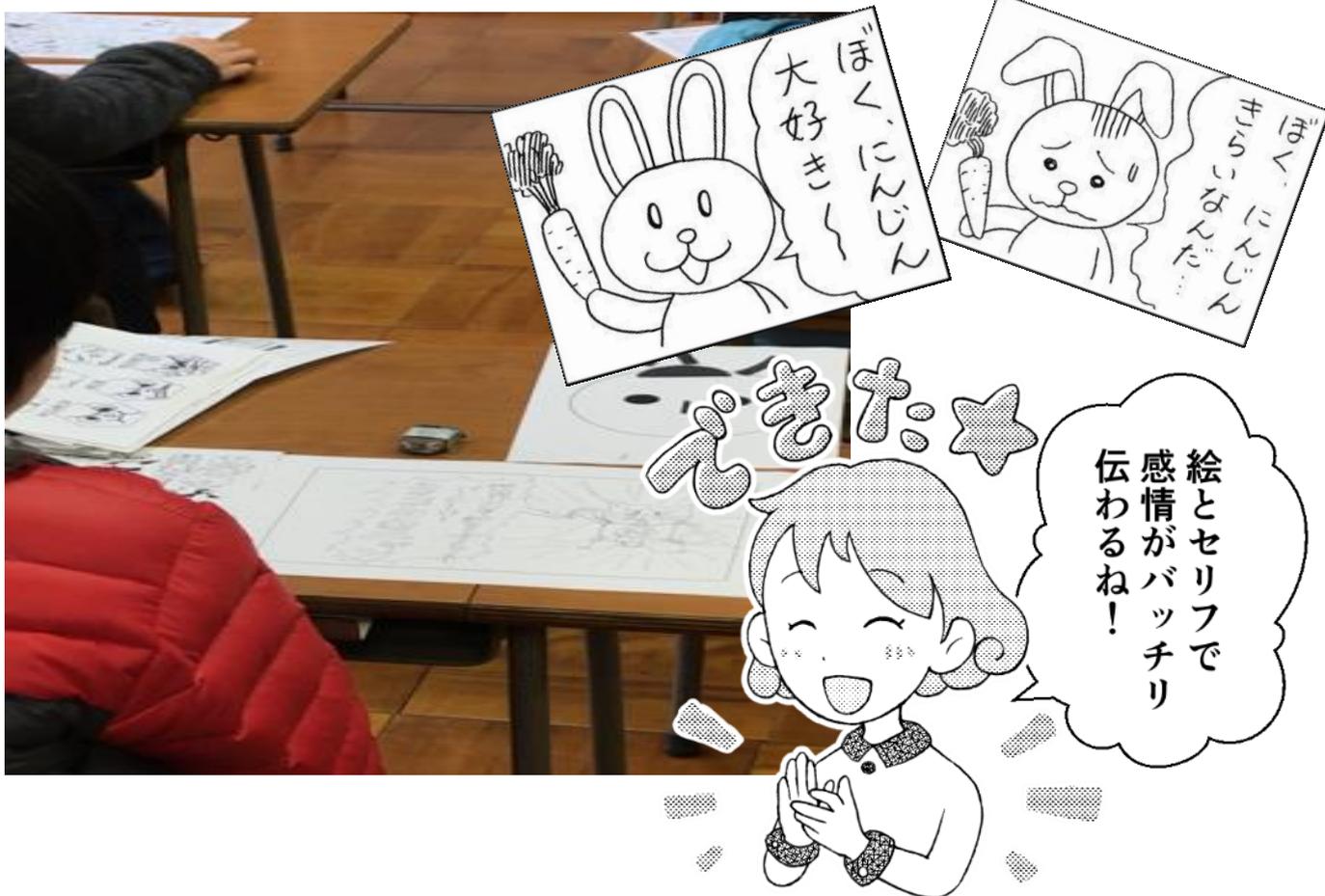
自分の作品をみせるのは
恥ずかしいけど
他の人の作品は見たい…



・効果線など、まんが特有の表現方法（漫符）を使って感情を表す例を示す



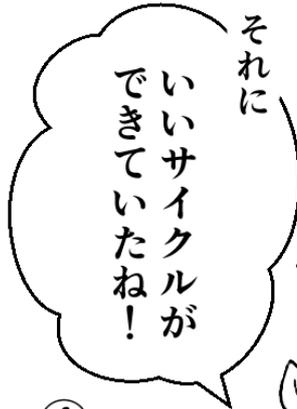
・自分の描きたい感情の人物（又は動物）を、台詞付きで描いてみる



<まとめ>



みんな熱心に
取り組んでいたし
それぞれ多様な表現で
描かれていたね



それに
いいサイクルが
できていたね!

①
例を見せる



②
実際に描く



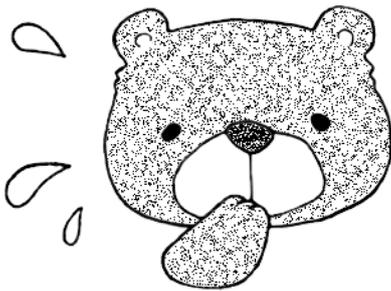
④
次に活かす



③

他の人の作品を見て
気づきを得る

もっと
学びたい...



1回の授業では
学びきれないから
2時間はほしいな

1枚のイラストが4コマまんがに!



今回の授業では
台詞付きのイラストから
4コマまんがを
作る方法を説明して

生徒が自分の作品から
4コマまんがに
展開させられるように
誘導が図られていたのが
良かったよね

